

(株)サニックス 2024年3月期 決算説明会概要

日時：2024年5月16日（木） 13:00～14:00

場所：アーバンネット大手町ビル13階

※会場とWEBを併用したライブ形式にて実施

※決算説明会動画（<https://sanix.jp/ir/images/202403q4.mp4>）

- ・決算概況
- ・中期経営計画について
- ・代表取締役社長 宗政寛 総括

(以下、決算説明会での質疑応答)

Q：中期経営計画の数値目標の見直しにおいて、エネルギー領域の修正要因を教えてください。

A：エネルギー領域の法人向けの太陽光発電事業（PV事業）において、扱う商品・内容が変化している。また、各電力会社が系統連系の可否や費用の算定に時間を要していることから、系統連系の回答が長期化している状況である。受注は増えてきているものの、足元の状況を踏まえて数値目標を見直すこととなった。

Q：資源循環領域において、苫小牧発電所の売電単価の予測（計画）は、こういった指標を考慮して算定されているのか、また、数値目標の見直した要因を教えてください。

A：一つ目は、卸電力取引市場の価格である。二つ目は、電力会社の価格決定の大きな要因の一つでもある燃料（原油やLNGなど）の取引価格である。中期経営計画を策定した当初は、中長期的には各指標の価格は下がる見通しであった。しかし、2024年3月期において急激に価格が下がり、当初の売電価格と大きく乖離することが予想されるため数値目標を見直すこととなった。

Q：資源循環領域において、廃プラスチックの受入単価と受入量は、今後どう推移していくことが予測されるのか教えてください。

A：受入単価は、2021年3月期をピークに徐々に下がってきている。下降トレンドは、少なからず続いていくことが予測される。一方、受入量においてはお客様からの引き合いやニーズは増えてきているため、一定量以上確保できると考えている。

Q：今後の復配を含めた株主還元の方針について教えてください。

A：現時点では、復配の時期は決まっていないが、今回の減資は復配を目指して実施したものである。足元の業績を鑑みて、復配の時期を検討していきたいと考えている。方針が決まり次第、あらためて報告する。

以上